

編・集・後・記

まだまだ暑い日はありますが、今年の夏もうすぐ終わりそうなので、気配を感じます。8月は二十歳を祝う会や海上花火大会など、イベントがたくさんあり忙しい1か月でした。

どの取材やイベントも基本的に撮影は一発勝負なことが多いです。特に今回掲載している花火はもう1回というのは不可能です。撮影

場所を決め、三脚を設置し、準備万端かと思いきや、自分の予想より花火が高く上がり見切れたかと思えば、今度は引きで撮影しすぎて小さかったり……。まだまだ精進が必要だなと感じました。それでも昨年の写真と見比べるときれいに撮れているものもあり、成長も感じることができた撮影でした。

進め協力隊!!



協力隊通信 vol.28

深浦町地域おこし協力隊 浪岡 敏勇 (なみおか としお)

点在する島々、穏やかな海。まばゆい光と照りつける太陽。面積は岩手県より少し大きい四国。生まれて初めて本州から渡った瀬戸大橋の圧巻さに訳が分からなくなり、車内で「ウオーッ」と叫びながら涙しました。なんでも感動してしまうと良く泣いてしまう私です(笑)

12年前の今ごろ、香川県の善通寺市に住み、さめきょうどんの勉強をしていました。少し歩けば甲子園の常連校、尽誠学園があり、自転車なら「こんびらさん」にも15分程度で行ける距離です。そうそう、近くにはビニールハウス内で営業しているうどん屋さんもありましたよ。アパートの前には大きな田園が広がり、照り返しでドアノブが熱々になる(笑)初めて経験する39℃の夏でした。

ポスターでしか見た事なかったしまなみ海道は、サイクリングの聖地でもあります。同期と共に休日を利用して、そのしまなみ海道を自転車で一泊二日の旅へ出かけました。好天にも恵まれ、早朝に通行チケットを購入し、愛媛は今治からサイクリングステーションを出発します。海道は高速道路のようなシステムで料金所は無人。料金箱へ金額分のチケットを投入する、いわゆる無人販売所ルールです。距離によって差はありましたが、当時一区間50円位だったでしょうか。本線には自転車が行けるエリアと走れないエリアがあり、走れないエリアは本線下にある二輪専用通路を利用します。言わずもがな、「自転車からの景色は最高でした!」本線からは広大な空と島々を眺め、暖かいお日様を浴びつつペダルを漕ぎ、道路下の専用通路では、吸い込まれそうな海の青を眼下に望み、心地よい風を感じながら進みます。みかんの木は見た事がありましたが、レモンの木と、すだちの木は初めて見ました。南国の柑橘類はとともみずみずしくて眩しく映りましたね。日も落ち、初日は生口島の海辺でキャンプ泊。蚊の大襲撃をうけつつ就寝。2日目も好天です。私の知る北の海とは違い、瀬戸内は波も穏やかで、ゆっくり時間が過ぎているかのように錯覚させられます。70キロにわたる旅も無事終了し、広島は尾道に到着。一生忘れられない自転車旅となりました。帰りは島民の足でもある、可愛い赤い船に自転車を乗せて今日に戻ります。見た目によらずこの船、レスポンスが非常に良く「パビュン」と島に着いては「パビュン」と島を離れ、とにかく気持ちよく進むのです。オープンデッキでの風がとても心地良かった事を昨日のように覚えています。

その年は、ちょうど三年ごとに開催される「瀬戸内国際芸術祭」の年。オーブと風車、「二十四の瞳」のロケ地を見に渡った小豆島の作品は素晴らしかった。経験したことのない風土と文化、そして独特の空気感。暑い夏になると、ふと思い出す四国での日々。来年は、その瀬戸内国際芸術祭の開催年にあたります。



島民の文化

一抹の寂しさ残し帰りゆく

思い切り笑えた孫の笑顔ほど 輝く宝他には無しか

増富 今日子

新秋刀魚友が作りし陶磁器で

七夕の空に願ひしは戦いが 終わり歓喜の祝砲響く

松 浄

花ひらくを拒ばむ蕾のかたくなさ

戦禍にて生後三日で逝きし子の 三目でさえも生きたと呼ぶのか

寺沢 美千子

短歌

かすみ草の会

深浦町の人口と世帯

(8月末日現在)()内は前月比

男 3,249人 (-6)

女 3,620人 (-4)

計 6,869人(-10)

世帯数 3,499世帯 (0)

深浦町の総面積 488.90km²



結婚おめでとう

藤田 教行 (青森市)
森美久 (3区)

戸籍の窓

7月21日~8月20日までの戸籍届出

おぐちみ申し上げます

島元 武雄 (88)	大沢 一夫 (72)	大沢 秀則 (73)	菊地 信篤 (89)	葛西 美智子 (82)	斉藤 隆夫 (74)	後藤 昭義 (84)	堀内 みのる (92)	笹森 千城 (80)	泉谷 良一 (82)
鳥元 武雄 (88)	大沢 一夫 (72)	大沢 秀則 (73)	菊地 信篤 (89)	葛西 美智子 (82)	斉藤 隆夫 (74)	後藤 昭義 (84)	堀内 みのる (92)	笹森 千城 (80)	泉谷 良一 (82)
島元 武雄 (88)	大沢 一夫 (72)	大沢 秀則 (73)	菊地 信篤 (89)	葛西 美智子 (82)	斉藤 隆夫 (74)	後藤 昭義 (84)	堀内 みのる (92)	笹森 千城 (80)	泉谷 良一 (82)
島元 武雄 (88)	大沢 一夫 (72)	大沢 秀則 (73)	菊地 信篤 (89)	葛西 美智子 (82)	斉藤 隆夫 (74)	後藤 昭義 (84)	堀内 みのる (92)	笹森 千城 (80)	泉谷 良一 (82)



読者投稿掲載ページ わあんのひろば



コメント 深浦中学校第16期生の喜寿を祝う会を開催しました
投稿者 深中第16期生同窓会

留意事項

- ・写真のご応募をもって、人物の場合は写っているご本人(未成年の場合は保護者)、もの場合は著作権者(作品の制作者等)から、広報ふかうらへの掲載について、同意をいただいたものとします。
- ・すべての応募者が掲載されるわけではありません。
- ・応募完了のメールはお送りしません。
- ・投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。
- ・応募される方の個人情報は、この企画以外には使用しません。

わあんのひろばとは...

皆さんが撮影した写真や制作した作品などを広報ふかうらへ掲載してみませんか?

細かいルールはありません。思い出の写真やくすっと笑える写真、渾身の力作、日常の風景や1コマなど、思い思いの写真を投稿してください。

応募方法は以下のとおりです。皆さんからのご応募をお待ちしております。

○メールの場合: 件名「わあんのひろば」と入力し、本文にコメントとペンネームを入力したうえで、掲載してほしい写真を添付して次のメールアドレスへ送信してください。メールアドレス: kouhou@town.fukaura.lg.jp

○郵送または持参の場合: プリントした写真とコメント、ペンネームを記入したものを添えてください。

※応募される方の個人情報は、この企画以外には使用しません。